

商法Ⅰ

科目ナンバリング CIL-203
選択 2単位

首藤 優

1. 授業の概要(ねらい)

私達は、日常生活において、コンビニ、デパート等で買い物をして暮らしています。また、資本主義社会が高度に発達した現代では、様々な商取引が行われています。では、私達が日常生活において買い物や様々な商取引を安心して行うことができるのは何故でしょうか?それは、商法という法律がこれらの関係について定めているからです。本講座では、商法について説明していきます。

2. 授業の到達目標

- ①商法の基本を理解し、説明できるようになること。
- ②商法の基本的な知識を習得すること。
- ③重要な判例を理解し、説明できるようになること。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験:100%

4. 教科書・参考文献

教科書

丸山秀平 『基礎コース 商法Ⅰ 総則・商行為法／手形・小切手法〔第4版〕』 新世社

参考文献

第1回授業において説明します。

5. 準備学修の内容

事前の段階で該当するテキスト部分を読み、疑問点等を洗い出し、ノート等にまとめてください。受講後には、授業内容(重要な論点等)をノート等にまとめるとともに、事前に洗い出した問題点等の解消を図ってください。

6. その他履修上の注意事項

商法は民法の特別法になりますので、民法を履修済み、または、並行して履修することが望ましいです。

法律の解釈ですので、六法は必ず授業に持参してください。

授業中に他の方への迷惑となる行為はしないように心掛けてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 商法の意義・特色
- 【第3回】 商人その1 商人とは
- 【第4回】 商人その2 商行為概念(絶対的商行為)
- 【第5回】 商人その3 商行為概念(相対的商行為・附属的商行為)
- 【第6回】 商号その1 商号の選定
- 【第7回】 商号その2 名板貸人の責任
- 【第8回】 商業使用人その1 支配人
- 【第9回】 商業使用人その2 表見支配人・その他の使用人
- 【第10回】 商業登記その1 登記事項・登記手続
- 【第11回】 商業登記その2 登記の効力
- 【第12回】 商業登記その3 不実の登記
- 【第13回】 営業譲渡
- 【第14回】 商業帳簿
- 【第15回】 まとめ
※進捗状況に応じて変更する可能性があります。